

## 新理事長挨拶

理事長 西片 多門



6月22日に行われた総代会終了後の理事会において理事長に選任された長岡地域の西片多門です。これからの2年間お付き合いをお願いします。

新潟県税協は4年前に副理事長を退き長岡支部に戻っていたのですが、今回呼び戻された形での就任になりました。

久しぶりに戻って思うことは県税協での会務が多いことです。

関連団体や提携会社との会合等、どうしても理事長出席の機会が多くなっています。できるだけ副理事長には私の都合の付かない会議等に出席してもらうつもりですから、その分これからの事業運営において各理事には負担を掛けることになると思いますがよろしくをお願いします。

第52期の事業計画では税理士会36時間研修受講の義務化を受け研修会を手厚く行っていくつもりです。県税協主催ならではの独自性のある研修が行えればと考えています。

県連との共催事業である研修会の事業費負担を360万円増額することにより組合員の方だけでは無く県連に所属する全ての税理士事務所に対し協同組合の事業の一環に触れていただけるように予算を組んでおります。

事務局においては二人の職員が退職し業務の再編を行っており、事務処理面での改善が今後の課題となっています。ご承知とは思いますが新潟県

連の入っている建物・職員は県税協に所属しております。県連の事務量が増えているようですがこればかりは県連の負担金を増やせば済むという問題では有りません。職員には事務の全体像を知ってもらい、一貫性のある事務処理を目指してもらっていますが、組合員の皆様には今しばらくのご辛抱をお願いすることになりそうです。

基本方針でも記されたように組合員等の経済的地位の向上、福利厚生の実現を目指し且つ県税協の財政の健全化も図るという欲張りな目標を立てております。

まずは地域活動費・運営費等の助成として総額900万円余りを7月末をもって各地域会計に振込をいたしました。県連からの支部交付金が減額される中、支部運営に有効に活用頂けたら幸いです。

現在の県税協がこのように多額の地域助成を実施できるのも日頃から、県税協の活動にご理解とご協力を頂いている事と心に刻み組合員・賛助会員そして関係団体等の皆様に感謝申し上げ就任の挨拶とさせていただきます。

